

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	生涯学習課
	施策	家庭・地域の教育力の向上		電話番号	087-839-2633
	基本事業	家庭及び地域の教育力向上の推進		事業実施主体	市
	事務事業	早寝早起き朝ごはん運動普及・啓発事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

**事業の概要**  
 近年の少子化や核家族化などにより、家庭教育力の向上が求められている中、子どもたちの健やかな成長には、基本的な生活習慣の形成が大切であり、特に、朝ごはんの摂取は、子どもたちの学力に影響を与えることが全国学力・学習状況調査結果から伺えます。また、学校での問題行動の抑制など心の安定にも効果があるといわれているため、文部科学省が展開している「早寝早起き朝ごはん運動」のさらなる普及・啓発活動を実施する。  
 平成 26年度から子どもの基本的な生活習慣づくりの定着を図るため、「生活リズムチェックシート」を配付するなどの啓発事業を実施する。

**29年度概要**  
 各小・中学校での普及・啓発活動の実施  
 ・全小・中学校を対象に「生活リズムチェックシート」の配付、回収、集計、集計結果の報告  
 ・全小・中学校を対象に啓発ちらしと啓発グッズの配付  
 ・希望小学校へ啓発説明

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------


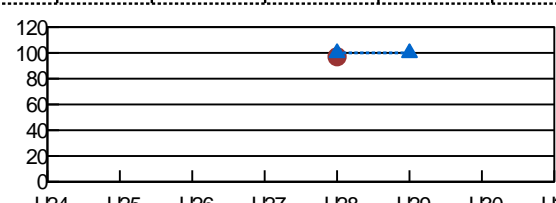

【事業の目的】

対象（何を）	幼、小、中学校、保育所の児童・生徒及び保護者
意図（どのような状態にしたいか）	子どもたちの生活リズムを向上させ、学習やスポーツ・読書など様々な活動にいきいきと取り組める子どもたちを育成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
早寝早起き朝ごはん運動普及・啓発事業実施校数	校			71	71	71

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
朝食を食べる小学 6 年生の比率	%	目標値			100	100	100
		実績値			97		
<b>成果指標</b> 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 啓発を行っているが、目標値にはわずかに達していない。 （目標達成度） 							（達成度） 97.0% 33点
<b>成果指標</b> 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,616	2,674	5,044	5,033
（事業費）	[円]	1,140	1,139	1,118	1,107
（職員人件費）	[円]	1,476	1,535	3,926	3,926

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

学校、家庭の一層の協力を得る中で、朝ごはん接種率の向上等に努める必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

児童・生徒の朝食摂取率の上昇に向けて、現取組みを継続的に推進するとともに、より効果的な実施方法等を検討・実施する。